

## 映画『ヒトリマケ』プレスシート 2008年9月18日(木)

～『大日本人』大佐藤の元妻：街田しおん主演作品～

～日本映画初!?世界初!?フルキャスト友情出演+特別出演～

オールキャスト・オールスタッフノーギャラ作品!!

※2008年10月25日(土)渋谷シネパレスにてレイトショー  
～全国順次公開予定～

**緊急告知!大阪市内「ホクテン座1」にて全国公開に**

**先駆けて10月18日(土)より2週間ロードショー+オールナイト上映決定!!**



### 【タイトル】

「ヒトリマケ」(118分/35mmフィルム/カラー/モノラル)

### 【スタッフ】

製作総指揮：志岐誠 監督：四季涼 プロデューサー：みうらさなえ 脚本：蒲田幸成  
技術：八峯テレビ 美術：フジアール 編集・MA：ミッククリエーション  
HD→フィルム変換：イマジカ 他

### 【ストーリー】

「あなたの借金チャラにします。先着5名様まで!」こんなコマーシャルが渋谷の街に流れた。みごと先着5名様にアクセス成功した年齢・性別・職業そして借金の額もバラバラな人達が渋谷の古びたマンションの一室に集められた。

しかし…

集まったのは1人多い6人だった。それぞれの金融業者に問い合わせると、すでに6人の借金(合計5003万円)が全て返済されていた。大喜びの面々だったが…

借金がチャラになるのは先着5人のはず…なぜ?

これは6人のうち1人の敗者を決め6人の借金総額5003万円をその敗者1人に負わせるというゲーム「ヒトリマケ」だったのだ。

ルールは簡単。全員一致の投票で敗者1人を決めるというもの。

投票は1日1回の4日間。

巧妙に相手をダマシ、裏切り、たったひとりをおとし入れれば勝利できる。

膨大に膨らんだ借金を全額チャラに出来る千載一遇のチャンス。

誰を信じて、誰を信じてはいけないのか？そして、いったい誰が何のためにこんなゲームを考えたのか？疑心暗鬼の塊となり、精神的に極限まで追いつめられた6人。

果たして衝撃のゲームの結末は!!

檻に閉じこめられたわけではない。無人島で逃げ出す船がないわけではない。いつだって逃げ出せる鍵もかかってない都会のど真ん中のマンションで“借金チャラ”という甘い言葉に誘われて集まった6人の共同生活がはじまった…

## 【キャスト】

日本映画初!?

オールキャスト62人友情出演!

プラス1人特別出演!

### 《メインキャスト・友情出演》

街田しおん・井戸田潤（スピードワゴン）・横山涼（新人）

村上連・三又又三・亜希子

設楽統（バナナマン）・磯山さやか・小林きやら（新人子役）・清水ミチコ

### 〈ゲスト・友情出演〉

小沢一敬（スピードワゴン）・堀田ゆい夏・今立進（エレキコミック）・小阪由佳

ビビる大木・山寺宏一・たくや（ザ・たち）・かずや（ザ・たち）・春咲あずみ

西尾季隆（丁半ココロ）・やついいちろう（エレキコミック）・高橋沙綺（新人子役）

椎名法子・乃木涼介・藤井玲奈・矢吹春奈・インリン・新堂敦士

相澤仁美・古宮基成・さがね正裕（丁半ココロ）・花塚いづみ

辰巳奈都子・崔領二・大森隆男・塩川渉・福田明子・外間誠

山崎健太・恭平・チェンチュウ・中村ちひろ・鈴木梨乃・ムラマサ☆（8人）

### 〈スペシャルゲスト・特別!出演〉

安達祐実（特別出演）

### 【監督：四季涼の一言】

普段は、深夜テレビの番組プロデューサーをやっています。(TX「ゴッドタン」TBS「R30」など)今回映画初挑戦です。11年前にテレビの深夜ドラマを撮った事があります。(ABC「人格迷宮」15分全12話：千原兄弟・中川家・海原やすよともこ他出演)久々の監督業です。

今回の撮影で素敵な言葉に出会ったのでここではそれを書かせていただきます。

渋谷にある「他人」(タニン)という名前の中華料理店ロケでの話です。

“「他人」とは、何とも親しみにくく入りにくいなぁ!!”と客なら誰もが思うことらしく、店長も耳にタコほど何度も「何でこんな名前なんですか？」と聞かれたのでしょうか。店の名前の由来がタンザクに書いて画びょうでさしてありました。

もしかして有名な言葉で知っていらっしゃる方も多いかもかもしれませんが、とても素敵だなあと思ったのでご紹介させていただきます。

誰しも一度は耳にした事のある言葉だと思います。

「かわいい子には旅をさせろ」

この言葉が書いてありました。でもその意味を考えた事はありませんでした。そしてその先があるとは意味を考えた事もないのですから知るわけがありませんでした。

「かわいい子には旅をさせろ、他人の飯を喰わない者は、出世しないものである。」

……………超～素敵!!だなぁと素直に思いました。

借金をして困っている「かわいい子」の皆さん「他人」の飯を喰って再スタートを切ってみてはいかがでしょうか？

「他人の飯」とは、中華料理「他人」のメニュー1品1品の事で、店長がお客の皆様に出世してもらいたい為の飯という事ですが…

人それぞれに「他人の飯」はあるはず。結婚したら

「嫁の手料理」ってはじめは「他人の飯」です。「嫁の手料理を喰わないものは出世しないものである」新婚の皆さん、嫁は夫に旨い手料理を喰わせてあげてください。夫は嫁の手料理をたっぷり喰って出世してください。

借金でコマっている皆さん“自分なりの他人の飯”を見つけて下さい。

「ガンガン他人の飯」を喰ってやろうではありませんか!!

### 【プロデューサー：みうらさなえの一言】

エンドロールをご覧いただければお分かりになると思いますが、今回このヒトリマケに携わり、一つの作品を作り上げるまでに、たくさんの人たちの協力の上でようやく出来上がるものなんだなぁ…と身をもって知ることができました。誰か一人でもかけていたら成立しなかった作品です。本当に皆様ありがとうございました！そして、お疲れ様でした！！

### 【脚本家：蒲田幸成の一言】

もともとサスペンスのつもりで書いていました。ところが、撮影現場を覗いたらコメディになっていました。そうして荒編集を見たら、とんでもなくファンタジーでした。完成品は、たぶん誰も見たことのないジャンルの映画になっていると思います。企画のスタートが型破りなら、完成品も型破りです。

### 【製作総指揮：志岐誠】

この映画“一言で言うと”…

「やっと公開にたどりついた。」です。関係者には「この企画、テレビの深夜バラエティっほいですねー!!」という意見が多く実現は遠いだろうと考えていました。

実際この企画は、弊社クリエイティブ・オフィスなび(株)が制作協力をした、テレビ東京の深夜番組「大人のコンソメ」の“ブルードラゴン”（作家：相澤昇発案のヒット企画）を映画にしたいと思ったことからはじまっています。

“ブルードラゴン”とは、1杯の青汁を誰が飲むかを話し合いで決めて飲んだ人が負けというゲーム。私はこの“ブルードラゴン”が大好きでしたが2004年3月に番組が終了しやる事ができなくなってしまいました。（DVDという形で残ったのは良い事ですが…）

これをなんとか形を変えてでもやりたいと思ったのが2004年の4月で、この『ヒトリマケ』のスタート地点でした。

ここから4年半かかり「やっと公開にたどりついた」という事になりました。

ちなみに「大人のコンソメ」の出演者スピードワゴンさんにこの『ヒトリマケ』にもご出演していただきました。小沢一敬さんは、ファーストシーンをアドリブで!!井戸田潤さんは“借金チャラにします”という甘〜い言葉に誘われて集まった主人公達の1人として熱演していただきました。

また、井戸田潤さんの奥様安達祐実さんにも出演していただきました。

お2人の思い出の一作になっていたら幸いなのですが…しかし井戸田さんに関しては別の方と30秒のキスシーンもあり安達祐実さんにはちょっと悪い気もしています(笑)

### 【主題歌・挿入歌】

主題歌 「GLITTER!!」 ムラマサ☆（リミテッドレコーズ）

作詞・作曲：トシヒロ

挿入歌 「お金をあげたいの・社長にしてあげる」

作詞：四季涼 作曲：川本盛文 歌：清水ミチコ

【オフィシャルサイト】

<http://www.hitorimake.com>

【携帯公式サイト】

株式会社 I S A O 『MOVIEFULL』



QRコード

2008年/118分/35mm フィルム/カラー/モノラル

【上映劇場】

大阪・天六ホクテン座1

2008年10月18日(土)より2週間 先行ロードショー+オールナイト

渋谷シネパレス

2008年10月25日(土)よりレイトショー

【テロップ表記】



10/18(土)より大阪・天六ホクテン座1にてロードショー&オールナイト

10/25(土)より東京・渋谷シネパレスにてレイトショー

主題歌「GLITTER!!」ムラマサ☆ (中抜きの☆印をお願いします。★はNGです)

監督：四季涼

©2008「Hitorimake」 クリエイティブ・オフィスなび/GPミュージアムソフト

【製作・配給・宣伝】

クリエイティブ・オフィスなび(株)

Tel: 03-3407-9550 Fax: 03-3407-9551

mail: [navi2mail@ybb.ne.jp](mailto:navi2mail@ybb.ne.jp)

製作総指揮：志岐誠

プロデューサー：みうらさなえ